

第18回沖縄県教育委員会会議（定例会）

1 日時 平成23年12月21日 15時25分～16時52分

2 場所 教育庁第一会議室

3 出席者

委員	中野 委員 (委員長) 安次嶺 委員 鎌田 委員 新垣 委員 安里 委員 大城 委員 (教育長)	(欠席委員)
----	-----------------------------------------------------------------	--------

教育 庁	統括監等	教育管理統括監、教育指導統括監、参事
	課長及び 班長等	総務課長、財務課長、施設課長、福利課長、 県立学校教育課長、義務教育課長、保健体育課健康体育監、 生涯学習振興課長、文化財課長
	職務のため 出席した者	(事務局) 総務課総務班班長、同班主査、県立学校教育課指導主事、 義務教育課人事管理監、同課人事班主任、 生涯学習振興課管理班班長

4 傍聴した者

記者5人 / その他0人

平成23年第18回県教育委員会会議（定例会）

（開会15:25）

委員長	ただ今から平成23年第18回県教育委員会会議・定例会を開催します。 はじめに会期の決定を行います。本日1日を予定しておりますが、よろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 次に第17回会議録の承認を行います。鎌田委員お願いします。
鎌田委員	正確に記載されております。
委員長	正確に記載されているとのことですので、承認してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 今回の会議録署名人は、安次嶺委員にお願いします。
安次嶺委員	はい。
委員長	次に教育長報告に入ります。報告1について説明をお願いします。
教育長	（教育長報告1の説明） ・平成23年第8回沖縄県議会（11月定例会）における質問・答弁概要について
委員長	御質疑ございますか。
安次嶺委員	ボリビア国沖縄県民移住地教育施設への派遣教員制度の継続に関する請願について。昭和61年から体育と音楽に限定して教員を派遣しているということだが、先方は同じ分野で来てほしいのか。他の分野に変えてほしい等の要望はないか。
義務課長	当時のボリビア国には体育と音楽の教科がなかったので、沖縄出身の子ども達に体育と音楽の授業を学ばせたいという目的で行われたようです。その内容には三線やエイサーも含まれています。その後、ボリビア国で制度的に体育と音楽が教科に位置付けられ、現在では以前ほど体育と音楽にこだわりはないとのことですが、体育と音楽を指導できる教員を派遣しています。現状は、新沖縄県行財政改革プランにありますように、ボリビア国に体育と音楽の教科もあり、指導者もいるため、目的は達成されたと考えています。
安次嶺委員	他の分野で支援や連携を求められないのか。
教育長	処理方針にありますように、今後はボリビア国と沖縄の児童生徒の国際交流について、関係部局と連携しながら検討したいと考えています。
委員長	他にございませんか。 （しばし間があり） それでは報告2について説明をお願いします。

教育長	(教育長報告2の説明) ・職員の不祥事防止への新たな取り組みについて
安次嶺委員	若年層や臨時的任用職員の対策が中心だが、私は管理職の問題ではないかと思う。管理職が指導・監督する責任を持っているかが大事だ。管理職が反省して自ら範を示していかなければいけないのではないかと。以前には、たとえば校長や教頭がなんらかの連帯責任をとるぐらいしなければよくならないのではないかという話が出たこともある。酒に関する問題は沖縄の社会そのものに病弊があると思う。そこで育ってきた若者は少し指導を受けても急に変わるとは思えない。管理職は強い責任感と指導力を発揮しなければならない。
教育長	その認識は持っており、これまでも管理職を対象とした研修会等を通して不祥事防止に努めてまいりました。今回はこれまでの事例を緊急的に分析した結果、若年層や臨時的任用職員への研修が弱かったため、このような防止策を取りまとめました。今後は管理職への指導・研修も含めてコンプライアンスの視点からも中・長期的な対策の構築に取り組む予定です。
管理統括監	今年度は、前年度に比べてかなり増加しており、今回の対策はこれ以上発生させないことを第一義的に考えました。万が一これで止まらなければ、第二、第三の対応を考えていきたいと思えます。
安里委員	まずはやってみることが大切だ。このように対応したことに感謝するとともに、これで満足することなく、本気で根絶するという意識が上から下にしっかり伝わるようにしてほしい。今後についても、再び問題が起きたらすぐに対応してよりよいものにするとして動いていることを評価したい。
教育長	現在、「飲酒運転根絶の宣言」というカードを作成しています。このカードには「私達は絶対に飲酒運転をしません。させません。許しません。」と記載されており、記名押印して各自持つようにしています。また、裏面にはアルコール処理能力の記載があります。これから飲酒の席では必ず幹事がこれを読み上げて会を始めるようにしています。
委員長	第一歩として素晴らしいと思う。そのカードは委員にも配ってほしい。
新垣委員	上からの押しつけではなく、職員全体で自ら自覚するようになればならない。
委員長	その他にございませんか。 (しばし間があり) それでは報告3について説明をお願いします。
教育長	(教育長報告3の説明) ・八重山地区の教科書採択問題について
委員長	この件はなかなか解決が難しいようだ。今、文部科学省と竹富町が意見交

	換をしている最中ということなので、それを注視したいと思いますがよろしいでしょうか。
各委員	はい。
	それでは、議事に入ります。本日は議案が6件となっています。なお、議案第5号から第6号は人事案件となっていますので非公開としたいと思いますがよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 それでは、議案第1号の説明をお願いします。
財務課長	(議案第1号の説明) ・教育委員会の権限事務に係る教育長の臨時代理の承認について(議案「平成23年度沖縄県一般会計補正予算(第4号)」に対する意見)について
委員長	御質疑ございますか。 (しばし間があり) では、このとおり決定してよろしいでしょうか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 次の議案第2号から第3号は関連しますので、一括して説明をお願いします。
学振課長	(議案第2号の説明) ・教育委員会の権限事務に係る教育長の臨時代理の承認について(議案「指定管理者の指定について」に対する意見) (議案第3号の説明) ・教育委員会の権限事務に係る教育長の臨時代理の承認について(議案「指定管理者の指定について」に対する意見)
委員長	御質疑ございますか。
各委員	異議なし。
委員長	このとおり決定します。 次に、議案第4号の説明をお願いします。
県立課長	(議案第4号の説明) ・平成24年度沖縄県立特別支援学校の高等部の入学定員について
安次嶺委員	今年度は昨年度に比べて定数の数字は減ったが、十分に現場の状況に対応できるということだが、平成22年度以前はどうだったのか。
県立課長	実学級としてはあまり差がありません。
安次嶺委員	中学校までは義務教育だが、高校は義務教育ではないので、学校以外の家庭や施設に入ったりする生徒もいるのか。

県立課長	<p>中学部からほとんどの生徒が高等部に進学します。また、普通中学校から特別支援学校の高等部に進学する生徒もいます。そうした生徒のニーズにも答えられるようにしています。</p>
鎌田委員	<p>平成23年度の定員の設定を緩やかにしたのはどういう考えによるのか。</p>
県立課長	<p>教育保障の観点から、全ての希望者を入学させるという考えからですが、緩やか過ぎたため、今回見直しています。</p>
安里委員	<p>専攻科の実績はどうなっているか。</p>
県立課長	<p>専攻科は、例年、10人1学級で足りている状況です。</p>
委員長	<p>他にございませんか。</p> <p>(しばし間があり)</p> <p>では、このとおりに決定してよろしいでしょうか。</p>
各委員	<p>異議なし。</p>
委員長	<p>このとおりに決定します。</p> <p>この後は非公開案件のため休憩に入りますが、その前に、12月31日で教育委員の任期が満了する鎌田委員にごあいさつをいただきたいと思います。</p>
鎌田委員	<p>4年間の振り返りを、絵本を紹介させていただきながら、私の思いを、絵本の中のメッセージに込めさせてもらいたいと思います。</p> <p>(絵本『いのちのまつり「ヌチヌグスージ」』 (作：草場一壽、絵：平安座資尚)を読み聞かせ)</p> <p>大学で教鞭をとるのとは別に、教育ということを染みこまされた4年間でした。一言で言えば、教育の原点は、この絵本にもあったように、命の重みと尊さに向き合うことではないかと思います。本県の幼児児童生徒が、いかなる理由があっても、たくさんの御先祖様からもらった命を落とすことがないように。ひとりひとりが生きる力をしっかり身につけて次の命にバトンを渡せるように。その原点をしっかりと踏まえて。それは教育行政だけではできません。地域、家庭と三者が交ざり合って命の教育をしていくということではないかと、振り返って思います。課題はたくさんありますが、割愛させていただきます。4年間お世話になりました。ありがとうございました。</p>
委員長	<p>素晴らしいぬちどうたからの絵本を読んでいただき、ありがとうございました。鎌田委員の思いを受けて、残る委員と行政の皆さんで、幼児教育を徹底してやっていきたいと思います。また、命に関わる話として、安次嶺委員が最近会長を務められた日本禁煙科学会学術総会では、健康教育の重要性が強調されていました。その思いを胸に秘めながら、私達は本県教育の充実のために頑張りたいと思います。ありがとうございました。</p> <p>休憩します。</p> <p>(以下は非公開部分のため省略します)</p>